

ソーダニッカグループの企業理念体系

ソーダニッカグループでは2024年にマテリアリティを見直しました。
これに合わせて、企業理念や経営方針を含む理念体系の相互の関係性について、改めて検討し、図式化し体系立てて示すこととしました。
企業理念及び経営方針を基盤とし、スローガン「社会と化学のコーディネーター」を旗印とし、「豊かで持続可能な社会」の実現をソーダニッカグループは目指していきます。



スローガン 社会と化学のコーディネーター

長期ビジョンで目指す社会を実現するために当社が担う役割は、化学品専門商社として、化学の力で社会課題解決に貢献することだと考えています。さらに、商社という立場を活かし、取引先・地域社会といった別々の業界同士を繋ぐことにより、新しい価値や解決策を生みたいという思いを「コーディネーター」という言葉に込めました。

▶ P.12

長期ビジョン Go forward

当社は2030年度までの長期ビジョンとして「Go forward」に取り組んでいます。“Go forward” 当社は変化する経済・産業構造の中で、「攻」をキーワードに前進を続け、長期ビジョンの達成を目指します。そして、事業を通じて安全・安心な生活に貢献し、誰もが多様な価値観を大切にできる「豊かで持続可能な社会」を実現します。

▶ P.12

5つのマテリアリティ

- ① 持続可能で強靱なサプライチェーンの提供による顧客企業と経済の発展
- ② 脱炭素・循環型社会に資する商品サービスの拡大
- ③ 脱炭素社会への貢献
- ④ 人権、多様性の尊重と人財への投資の推進
- ⑤ ステークホルダーから信頼される経営の強化

▶ P.30

企業理念

時代を先取りする積極的経営を旨とし、信用維持を第一に新しい価値の創造を通じて社会に貢献し、人々の文化生活の向上に資する商品、サービスの提供を図る。

経営方針

明るくたくましい社風の中で、全員参加による経営を主眼に、未来に向かって繁栄する、健康で力強い職場を建設する。

行動規範

ソーダニッカ株式会社は、事業活動を進めるにあたり、関連する国内外のすべての法令、ルールに則り良識をもって行動し、公正な競争を通じて適正な利潤を追求するとともに、地球環境保全に取組み、広く社会に貢献するため、全社員総意の下に行動規範を制定する。

- | | | |
|-----------------|------------------|-------------------|
| 1. 法令の遵守 | 5. 働きやすい職場環境づくり | 9. 反社会的勢力及び団体への対処 |
| 2. 取引先からの信頼獲得 | 6. 社会とのコミュニケーション | 10. 地域社会との共生 |
| 3. 環境への配慮 | 7. 情報等の適正な管理 | |
| 4. 株主・債権者の理解と支持 | 8. 政治・行政との関係 | |